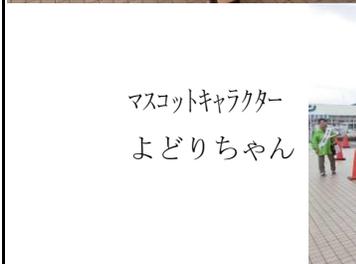


活動成果報告書

令和元年度（第23回）「チヨダ地域保健推進賞」

| | | |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------|
| <p>活動テーマ 無煙のまちおおよどの取り組み ～受動喫煙を防止するまちづくり～</p> |  | <p>街頭での受動喫煙防止活動</p> |
| <p>グループ名称・氏名(グループの場合は代表者名) 大淀町 住民福祉部 健康増進課 代表者：笹木 ひとみ</p> |  | <p>マスコットキャラクター よどりちゃん</p> |
| <p>勤務先：大淀町役場 所 属：住民福祉部 健康増進課 所在地：〒638-0812 奈良県吉野郡大淀町桧垣本2090 TEL：0747-52-9403 FAX：0747-52-9404</p> | | |

◇活動方針

大淀町は、平成22～24年度に奈良県健康づくりモデル事業に参加し、「禁煙」をテーマに、その後も継続した取り組みを行っている。奈良県健康づくりモデル事業とは、地域ごとの特性に応じた健康づくりのテーマを決め、地域の人々がそれぞれの専門性と特性を活かし、「地域の健康づくり」についてともに考え、実践するというものであった。

大淀町は、奈良県平均と比較し、健康寿命・平均寿命ともに低く、また1人あたりにおける医療費が高いこと、そして喫煙率が高いことから、テーマを「禁煙」とした。そして、目標を「たばこをやめた人が禁煙できるよう支援する、たばこを次世代につながない」とし、「無煙のまちおおよど」の取組を始めた。禁煙支援の第一人者である高橋裕子先生をはじめ、禁煙外来を開設している医師、歯科医師、薬剤師、歯科衛生士、教育委員会、幼稚園、小・中学校、保育所（園）、そして食生活改善推進員や健康づくり推進員、吉野保健所たばこ対策推進連絡会など健康づくりボランティアの協力を得て、事業を実施することができている。

◇活動内容とその成果

○無煙のまちおおよど関係者会議（※1）

毎年年度末に、関係機関が集まり会議を実施している。各機関での取り組み内容を報告し、次年度のたばこ対策行動計画を話し合う。

会議のスローガンは、「たばこから子どもを守ろう」とし、無煙のまちをみざして取り組んでいる。



活動成果報告書

○たばこ講演会（※2）

令和元年7月1日から役場敷地内禁煙が実施され、これを機会に禁煙した職員がいる。しかし、まだ禁煙に踏み切れない職員もおり、喫煙者から三次喫煙の害を及ぼす可能性も考えられることから、禁煙に向けて支援することを目的に役場職員対象にたばこ講演会を実施した。

講演会后、数人の職員が禁煙にチャレンジしている。



○防煙教室（※3）

幼稚園、保育園、保育所の園児を対象に、未成年者喫煙防止普及啓発用紙芝居（グッバイ！「モクモク」王様）を用いて、防煙教室を行っている。

子どもにたばこの害を伝えることで、子どもがたばこの煙から身を守る必要性を知り、また、子どもからたばこのことを保護者に伝えることで、保護者の禁煙を促すことを目的に実施している。

昨年度から、奈良県の女性のための禁煙スタートアップ講習会とタイアップして、未成年者喫煙防止普及啓発用紙芝居の内容を寸劇にし、保護者参観で披露している。寸劇は、大半の保護者が「楽しく見る事ができた」と回答しており、楽しみながらたばこについて学ぶ機会となっている。

小学校6年児童、中学校1年生徒を対象に実施している防煙教室では、パワーポイントを用いて、たばこの歴史やたばこの害、受動喫煙の害、そして、たばこをすすめられた時の断り方や喫煙者家族の体験談を伝えている。

最近は、「電子たばこ普通のたばこの違いは何か?」、「最近でた体に害のないたばこって本当に害がないか?」などの質問を受けることがあり、最新情報を正しく伝えるようにしている。



○新成人への喫煙調査（※4）

平成23年度防煙教室を開始し、その時に小学校で防煙教室を受けた児童が令和元年に新成人となった。成人式の受付で喫煙の有無について尋ねたところ、喫煙率は11.1%であった。

比較のため、昨年度の成人式でも同様に喫煙の有無を尋ねており、昨年度新成人の喫煙率は31.2%であった。昨年度より今年度の喫煙率が低かったのは、防煙教室の効果と考える。

今後も調査を続け、防煙教室の効果を検証していく。



| 祝 成人 | | |
|-----------------------------------------|-------------------|-------------------------------|
| たばこについてお尋ねします。 あてはまるところにシールを貼ってください。 | | |
| 吸っていない | 吸っている | |
| | 紙巻たばこ を吸っている人で | 新型たばこ （アイコスなど） を吸っている人で |
| やめたいと 思っている人 | やめたいと 思っている人 | やめたいと 思っている人 |

活動成果報告書

○禁煙サポーター活動（※5）

禁煙サポーターは、無煙のまちおおよど関係者会議のスローガンである「たばこから子どもを守ろう」を実践するため、受動喫煙防止や禁煙支援などの活動に取り組むボランティアである。

活動内容は、中学校防煙教室で喫煙者家族として体験談を伝えたり、がん検診での禁煙相談や、啓発グッズを用いた禁煙啓発などである。

禁煙サポーター養成講座を今年度実施したところ、5名が修了され、新しいメンバーとして加わる予定である。

来年度からは活動の幅を広げ、さらに無煙のまちを目ざして取り組んでいく。

（写真は、健康づくり活動を積極的に実施する団体に贈られる「健康づくりの取組に対する知事表彰」を受けたときの模様）



◇今後の計画

「無煙のまちおおよど」を目ざし、禁煙教室、防煙教室、禁煙サポーター活動、受動喫煙防止の啓発など、今まで実施してきたことを継続していきたい。禁煙教室の参加者が今年度はいなかったため、来年度は禁煙教室に呼吸リハビリを取り入れるなど、趣向を凝らして実施する予定である。